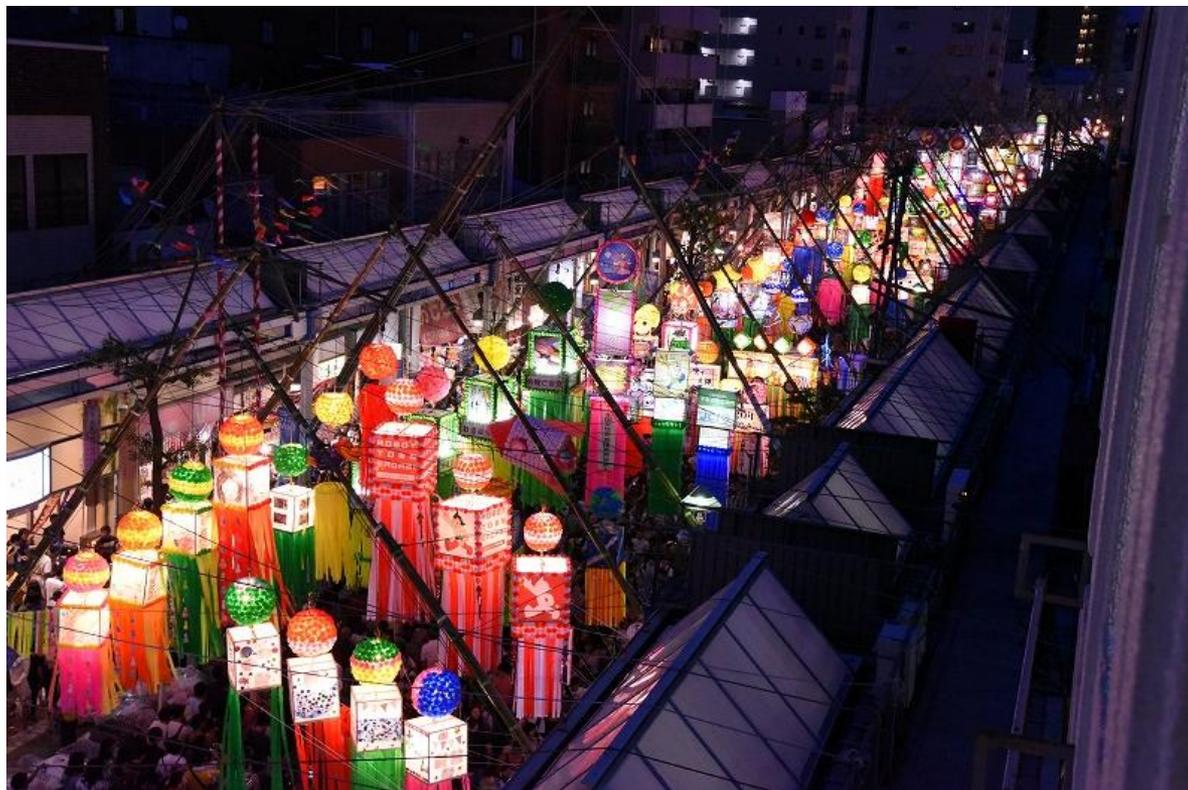


# 【市民飾り概要】

## 第74回開催 参加団体の皆様へ



[湘南ひらつか七夕まつり実行委員会事務局]

# 市民飾りについて

「市民飾り」は、まつりの主催者である「湘南ひらつか七夕まつり実行委員会」が行う事業です。飾り制作を希望する参加者を募集し、制作指導と材料の提供を行います。

参加する市民団体には「飾りの制作」と「飾り出しと撤去の作業」を通じて、七夕まつりに参加して頂きます。

※市民団体に参加して頂くための仕組みです。営利企業等のPRや、広告を目的とした参加はお断りしております。

※材料は「市民飾りの標準形」をつくるために必要な範囲で提供します。特別な材料を必要とする場合は、参加団体に調達及び費用負担をして頂く形となります。

# 市民飾りの運営体制

市民飾りの運営は、湘南ひらつか七夕まつり実行委員会から、(株)甲興産（きのえこうさん）に委託しています。

飾り制作の制作指導、材料の管理、制作現場の管理など(株)甲興産が担います。詳細な制作方法については、運営者である(株)甲興産から説明を受け、作業を進めてください。

※第70回開催までは市民団体である「湘南七夕の会」が現場運営しておりましたが、(株)甲興産による運営に変更となりました。

従前とは運営が変更となる点もあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

# 令和8年スケジュール（予定）



第72回から飾りの電気配線等が変更されました。  
説明会は必ずご参加ください。

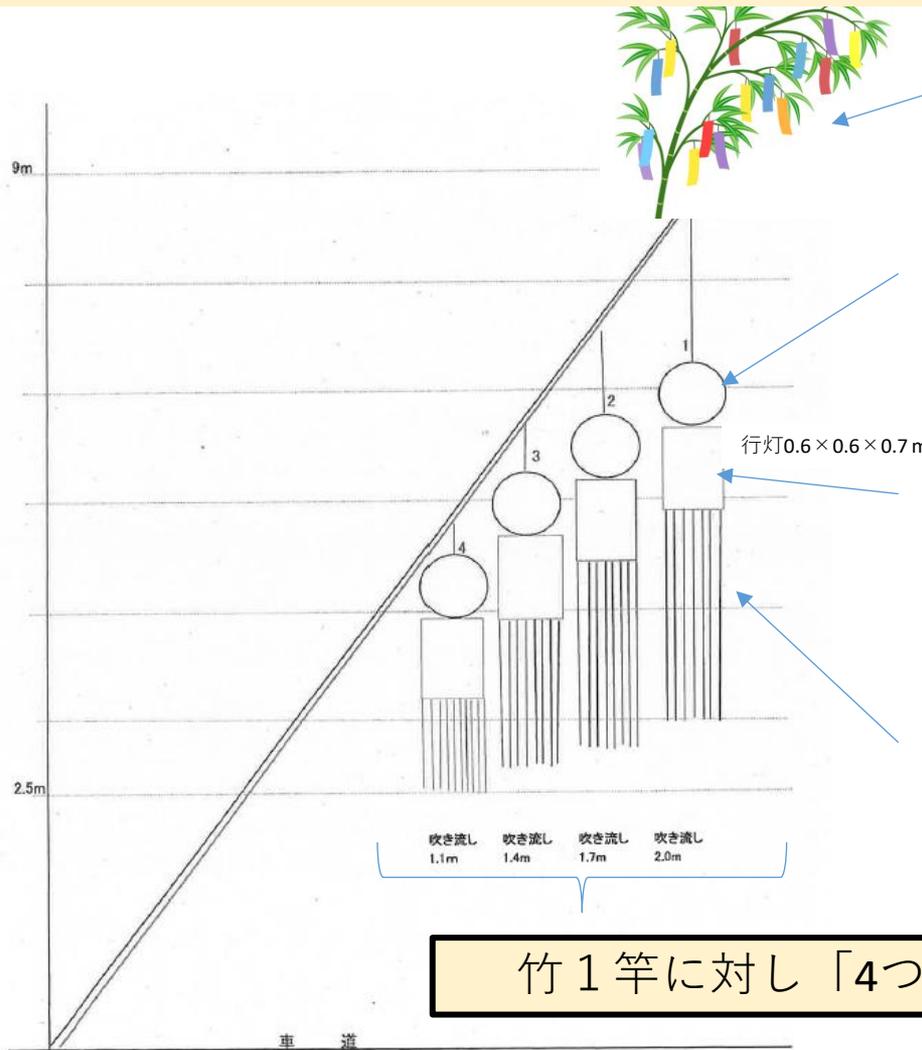


飾りの上げ下ろしは、夜間の作業です。  
参加団体は、作業人数の確保をお願いします。



**※掲出位置の抽選会は5/30実施予定です。**

# 市民飾り全体図 (標準の形)



## ■ 笹竹と短冊

- ・ 短冊はビニール製  
※参加団体の願い事を書いて括り付ける

## ■ くす玉

- ・ 竹のかご、和紙かビニールの折花  
※内部に電球を入れます

## ■ ぼんぼり (行灯)

- ・ 木の枠、障子紙  
※内部に電球を入れます

## ■ 吹き流し

- ・ 木の枠、和紙かビニール製のテープ

竹1竿に対し「4つ」で1セット

# 標準の形飾り出しイメージ



# 市民飾り内部構造



# 市民飾り参加団体の作業範囲①

## 1 くす玉の飾りつけ

### (1) 「花」の作成

- ・和紙かビニール製のシートと針金を用いて花をつくります。(次ページ参照)
- ・くす玉1個に対し、約160個の花が必要になります。

### (2) くす玉へ「花」の取り付け

- ・竹製のくす玉へバランスよく花を取り付けます。
- ・花についた針金をくす玉の骨組みに3～4週巻き付ければ、花は落ちません。
- ・花と花の間は、あえて少し隙間を空けることがポイントです。  
→隙間があることで、電球の光がきれいに見えます。

## 2 ぼんぼり(行灯)の作成

- ・障子紙に、各団体で趣向を凝らした絵付けを行います。
- ・絵付けを行った障子紙を、ぼんぼりの木枠に両面テープで貼り付けます。
- ・余った部分は切り取ってください。(1枚を繋げて4面に貼る)

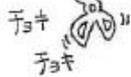
※各団体で調達した用紙(印刷したイラスト等)を貼り付ける場合、事前に運営者にご相談ください。はがれ落ちて落下する危険がある物は使用できません。

# 市民飾り「花」の作り方

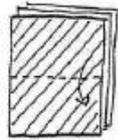
和紙を使う場合は4枚重ねて  
ビニール製は3枚重ねて作成してください



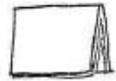
1. 用紙を半分に切る  
(横長の方を半分)



2. 3枚重ねて半分に折る

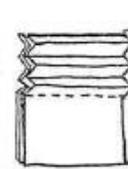


3枚重ね



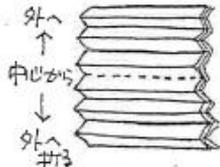
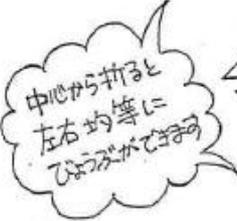
半分に折って  
折り目をつける

3. **Point** ひらいて、中心から外側へ向かって  
1~1.5cmの中でびょうぶ折りをする



↑ 1~1.5cm  
中心から外側へ向かって折る

4. 反対側も同じように  
中心からびょうぶ折りをする



7. できあがり



6. 1枚ずつひらく



1, 2枚目は、  
両端をしっかりと  
立ち上げます!



5. 針金で結ぶ (針金の長さを片方を長く残します)  
5cm以上



片方を長く残す  
5cm以上



✗ 針金をゆるめません  
花の方を2~3回回します。  
回しすぎに注意!

針金を指でしっかり押さえて!

くす玉に巻き付けやすいように、片方だけ長くしておく

# 市民飾り参加団体の作業範囲②

## 【重要】デザインについての注意事項

著作権等のデザインに係る権利については、製作団体において確認して頂き、必要な場合は、許諾を得てください。万が一権利者とのトラブルとなった場合には、まつり主催者において一切の責任を負いません。

過去に許諾を得ずにトラブルとなった案件もありますので、主催者としては、制作団体オリジナルのデザインを推奨します。

## 3 吹き流しの飾りつけ

### (1) 吹き流しの裁断

- ・吹き流し用テープ（和紙かビニール）の色を選び、指定の長さで裁断・接着します。  
（次ページ参照）

### (2) 吹き流しの木枠への取り付け

- ・吹き流し用の木枠に、吹き流しを両面テープで取り付けます。
- ・吹き流しの貼り合わせ部分は **5mm重ねる** ことにより、見栄えが良くなります。

# ビニール製で作る場合

## ■市民飾り 吹き流しの作業

- ・テープ状に巻いてある材料を使います。
- ・各団体で必要本数を、下記の長さに切ってください。
- ・作業現場に裁断用の作業台を準備してあります。

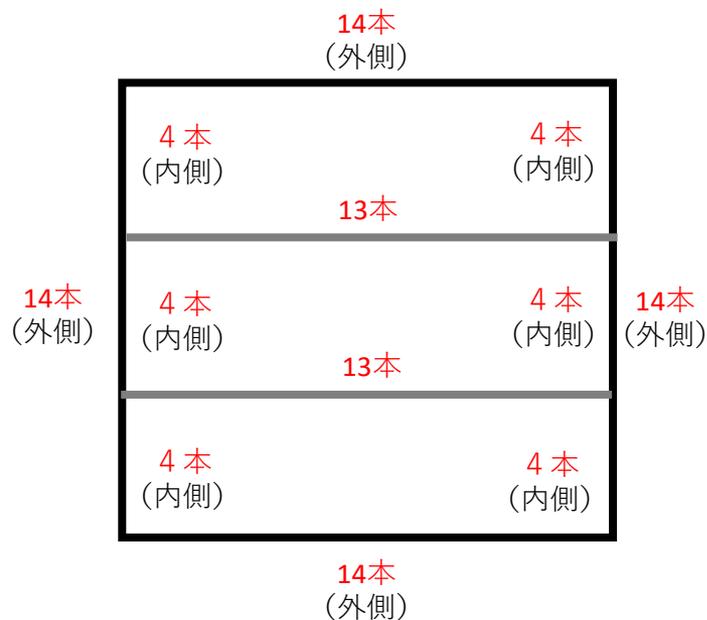
[木枠を上から見た図]

(吹き流しの長さ)

- ・ 1番上の飾りは、2. 0 m 以内
- ・ 2番目の飾りも、1. 7 m 以内
- ・ 3番目の飾りは、1. 4 m 以内
- ・ 4番目の飾りは、1. 1 m 以内

(吹き流しの本数)

- ・ 木枠の外側に **56本**、内側に **50本**



→木枠1つあたり106本、  
木枠4つで、合計424本の吹き流しが必要です。

# 和紙で作る場合

## ■市民飾り 吹き流しの作業①

- ・ 裁断済みの材料を貼り合わせて使います。
- ・ 各団体で下記の長さになるように、材料をのりや両面テープで接着してください。
- ・ **接着時は5 mm以上重ね合わせて**ください。  
重ね合わせた部分にホチキスをするとう補強できます。

(吹き流しの長さ)

配布する裁断済みの和紙は (4. 5 c m × 7 5 c m) です。

- ・ 1番上の飾りは、2. 0 m 以内
  - ・ 2番目の飾りも、1. 7 m 以内
  - ・ 3番目の飾りは、1. 4 m 以内
  - ・ 4番目の飾りは、1. 1 m 以内
- } 配布された和紙を**3本**繋げて  
いない部分をカット
- } 配布された和紙を**2本**繋げて  
いない部分をカット

# 和紙で作る場合

## ■市民飾り 吹き流しの作業②

(吹き流しの本数)

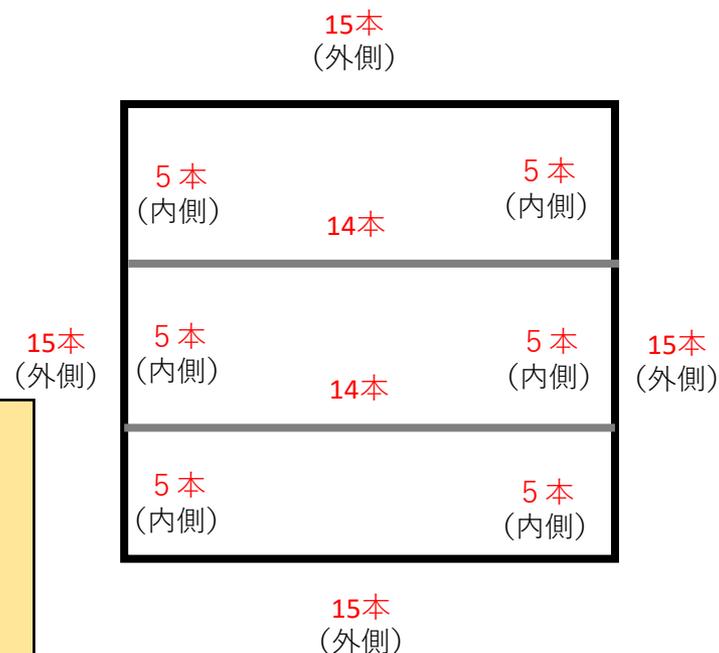
- ・木枠の外側に 60本、内側に 58本

→木枠 1つあたり 118本、  
木枠 4つで、合計 472本の吹き流し  
が必要です。

→すべて和紙の吹き流しを使用する場合

- 1番上と2番目の飾りは裁断済みの和紙を  
354枚使用 (1本につき3枚×118本)
- 3番目と4番目の飾りは裁断済みの和紙を  
236枚使用 (1本につき2枚×118本)

[木枠を上から見た図]



# 市民飾り参加団体の作業範囲③

## 4 飾りの上げ作業

### (1) 仕上げ・安全チェック（飾り上げの5～6日前）

- ・ 運営者による安全面のチェックを行いますので、飾りを完成させてください。  
(紅谷町駐車場以外で飾りの制作をする団体は、運営者に持ち込み予定日時を事前に連絡し、紅谷町駐車場に搬入してください。)
- ・ チェックの際には、振れ止め用の金具の取り付けなども行います。

### (2) 飾り上げ作業（まつり開催前日の20時頃開始予定。数時間の作業）

- ・ 滑車とロープを取り付けた「竹」は、事前に業者が設置します。
- ・ 制作した飾りは、紅谷町駐車場から掲出する位置へ各団体が運びます。
- ・ 竹のロープと飾り本体を結び、飾りを上げます。
- ※竹には滑車が付いているので簡単に持ち上がりますが、位置の調整などがあり、作業には少なくとも4～5名の人手が必要となります。

- ・ 飾り上げの作業については、作業手順が決まっています。  
開催の約1週間前に説明会を予定していますので、必ずご参加ください。
- ・ 不慣れな団体には、ボランティアによる掲出作業の補助を行う予定ですので、事前に運営者へ相談してください。

# 市民飾り参加団体の作業範囲④

## 5 飾りの下ろし作業

(1) 飾り下ろし作業 (まつり最終日、開催終了時刻の約1時間後に開始。数時間の作業)

- ・まつりの開催終了時刻以降、制作した飾り付近で待機します。
- ・「市民飾りの下ろし作業開始」の会場アナウンスがされたら作業を開始します。
- ・竹についているロープは引き抜くか、たるみの無いように竹へ巻き付けてください。
- ・下ろした飾りと引き抜いたロープは、各団体で紅谷町駐車場に運びます。

### 【重要】下ろし作業開始のタイミングについて

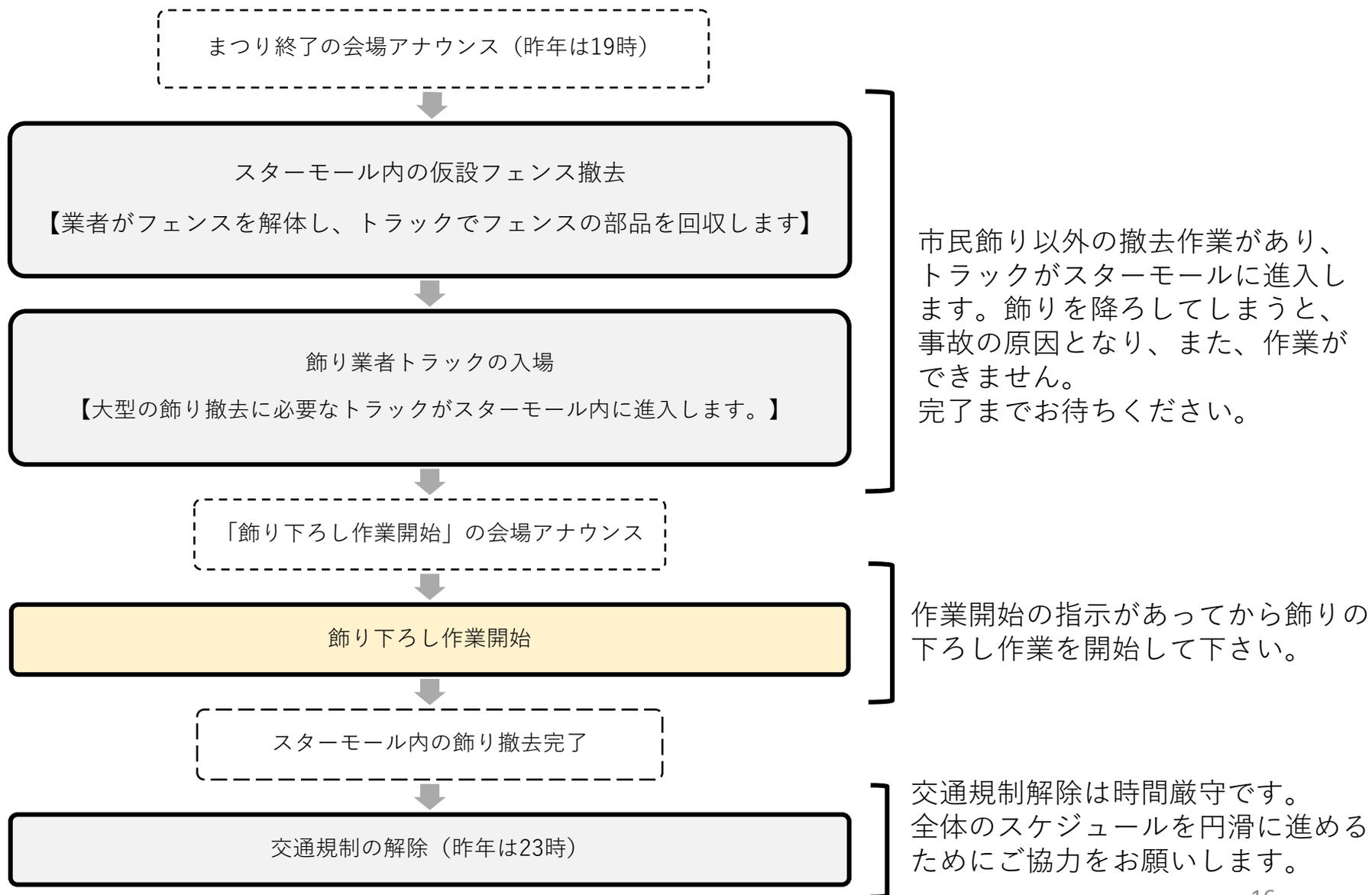
まつりの終了後、スターモール内の仮設フェンス撤去作業を行います。フェンスの撤去後、飾り業者作業用車両が入場してから、市民飾りの下ろし作業を開始します。

会場アナウンスによる合図を確認してから作業を開始してください。

(2) 飾りの解体または引き取り

- ・制作した飾りの解体は、運営者の指示に従い、ご協力頂くようお願いします。
- ・制作した飾りの引き取りを希望する団体は、できる限り早く回収できるよう、事前のご準備をお願いします。

## ■まつり最終日終了後 スターモール内の撤去作業の流れ（フロー図）



# 提供する材料

1. くす玉（電飾あり）	・・・	4 個
2. ぼんぼり（電飾あり） 枠	・・・	4 個
3. 吹き流し 枠	・・・	4 個
4. 両面テープ	・・・	4 巻
5. 荷札	・・・	1 2 枚
6. 花の紙（ビニール製）	・・・	約 9 6 0 枚 <small>（花 6 4 0 個分）</small>
花の紙（和紙）	・・・	約 1 2 8 0 枚 <small>（花 6 4 0 個分）</small>
7. 吹き流し（ビニール製）	・・・	4 2 4 本
吹き流し（和紙）	・・・	4 7 2 本
8. 障子紙（ぼんぼり用）	・・・	1 6 枚
9. ビニールシート	・・・	1 枚

※半分にカットする前の必要枚数です。  
ビニール製と和紙ともにカットの作業が  
必要です

※ぼんぼりや、吹き流しの枠に花をつける  
団体には、その分も提供します。

※ビニール製の吹き流しと、障子紙はロール  
なので、各団体でカットして頂きます。

単価が高いため、多めに取ることを無い  
ようお願いします。

※その他、標準の飾りを制作するために必要な工具や材料は、  
制作現場内で貸し出します。

# 制作にあたってのお願い事項

- 市民飾りの製作現場においては、多くの市民団体が参加します。参加団体同士で協力しながら制作を進めて頂くようお願いいたします。
- 制作場所の割り振りは、運営者である(株)甲興産の指示に従ってください。限られたスペースでの作業となりますので、例年使用している位置であっても、参加団体同士で場所を譲り合い利用して頂くようご協力をお願いいたします。
- 制作場所に用意している道具や作業台についても、数が限られておりますので、譲り合いの上ご使用ください。

# 飾りデザインの注意事項

- 著作権や肖像権等のデザインに係る権利については、制作団体において確認して頂き、必ず許諾を得てください。  
例：タレントやスポーツ選手、アニメキャラクターなど  
※web上や新聞、雑誌などの写真等には掲載者や撮影者に著作権があります。
- 著作権や肖像権等の権利の侵害があると判断した飾りについては、飾りの撤去を求める可能性があります。また、七夕飾りコンクールの審査対象から除外する可能性もございます。実行委員会で作成する広告物への使用やホームページ上への掲載は行えませんのでご承知おきください。
- 万が一、権利者との訴訟等トラブルとなった場合、まつり主催者（湘南ひらつか七夕まつり実行委員会）において、一切の責任を負いません。
- 著作権等の権利について、下記テキストにて詳しく説明されております。デザイン検討時にご一読ください。  
【文化庁作成 著作権テキスト（令和7年度版）】  
(<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/index.html>)

# 紅谷町駐車場の利用について

- 紅谷町駐車場は、特別な許可を得て借用しております。利用にあたっては、市民飾り運営者である(株)甲興産や、駐車場の管理者（平塚市まちづくり財団）からの指示に従ってしてください。
- 駐車券について、これまでより厳しく管理します。  
詳細の運用方法については、運営者と協議中です。
- 駐車券を発行できるのは、飾り制作の作業時間のみです。駐車券はすべて回収して再利用しており、入出庫の時間は、全て確認しています。

悪質な利用が確認された場合には、個別に注意させていただきます。場合によっては、駐車料金をご請求する可能性がありますので、ご留意ください。

# 七夕飾りコンクールについて

- ・ 市民飾りとして製作された七夕飾りは、七夕飾りコンクールの「市民飾りの部」に自動でエントリーされます。受賞団体には、開催期間中に主催者から連絡がされます。
  - ・ 希望する団体については、市民飾りの部以外へエントリーすることも可能ですが、この場合、市民飾りの部は審査対象外となります。
  - ・ なお、市民飾りの部以外へのエントリーについては、運営者（株）甲興産）からは、案内をいたしません。各団体においてコンクールの応募条件等をご確認頂き、申込みの手続きをお願いします。
- ※コンクールの詳細は、例年、6月上旬頃にまつり公式ウェブサイトにてお知らせしています。

# 「独自の形」を希望する団体へ

- 独自の形で製作を希望する団体は、すみやかに(株)甲興産へ相談し、対応の可否を確認してください。
- 独自の形を制作する上で、特別な材料が必要な場合は、各団体において費用をお願いします。  
なお、標準の形で使用する材料と同等の材料は提供します。
- 七夕飾りは見物客の頭上に吊り下げることから、安全上の配慮が必要となりますので、飾りの構造や仕様については、運営者の指示に従ってください。

独自の形での制作にあたっては、運営者の過大な負担になるような仕様は、ご希望に沿えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。